

Ⅶ 小学生の特性と学習

個人差がありますので、おおよその目安と考えてください。

(参考：上越市教育ハンドブック)

【1、2年生】 <こんな時期です>

- いろいろなことに興味・関心をもって、「見たい・聞きたい・触りたい・言いたい……」という欲求がどんどんふくらんでいく時期です。
- 「言葉を理解する」、「想像する」、「認識する」という思考活動の基礎ができていく時期ですが、幼児性もまだ残っています。
- 認められたいという気持ちが強いので、ほめてもらおうとどんどんやる気が出てきます。
- 集団の中で自己中心的な考えを通そうとして、けんかになることがあります。
- 親のすることや言うことを見て、自分の行動を決めようとする傾向が出てきます。
- 体のバランスをとったり、だんだんと細かい動きができたりするようになります。

<こんなことを学びます>

- 学校生活や遊びを通して、集団生活のルール（あいさつすること、がまんすること、話をしっかり聞くこと、時間を意識して行動することなど）の大切さを学びます。
- 片づけ・用意等、自分のことは自分であることを学びます。
- 動・植物とのふれあい（自然体験）を通して、命の不思議や大切さを学びます。
- 上級生や地域の人とのふれあい体験（社会体験）等を通して、生活や学習に必要なこと、人間関係のつくり方に気付きます。それにともない、使える言葉（語い）が増えてきます。
- 集中して取り組むことのおもしろさや大切さを学びます。
- 正しい姿勢、鉛筆の持ち方、話の聞き方、発表の仕方、机上の整理の仕方、ノートの使い方など、これからの学習の基礎となることを身に付けます。
- 平仮名や片仮名の読み書きを学びます。漢字は1年生で80字、2年生で160字学びます。
- 具体物を使って、数や量についての感覚や概念を身に付けます。＋・－の計算の仕方を知り、2年生では、かけ算九九を覚えます。
- 遊び（集団遊び）やいろいろなスポーツの基本になる動きを学びます。

【3、4年生】 <こんな時期です>

- 言葉の数も増え、概念を理解できるようになってきます。想像力、言葉による理解力、認識力がつき、抽象的な思考ができるようになる時期です。
- 好奇心も旺盛になり、友達との活動が活発になって、行動範囲が広がっていく時期です。
- 自分と他の人との違いに気付いて、あこがれの気持ちや反発の気持ち、優越感や劣等感をいだく傾向が見られます。
- 男女の違いについての意識が芽生えます。男子は仲間意識が強くなり、大勢の集団で遊ぶ傾向が出てきます。女子も集団遊びをする一方、少数の「仲よしグループ」をつくりたがる傾向があります。
- 親への依存から脱却しはじめ、口答えや反抗的な態度が少しずつ見られるようになります。
- 女子では初潮を迎える子が出てきます。それに伴い、心身のバランスが不安定になり、精神的に落ち着かなくなることもあります。
- 呼吸器・循環器、骨格が発達していきます。それに伴い、次第に粘り強い動きができるようになってきます。

<こんなことを学びます>

- 遊びや生活の中で起こるトラブルを、自分たちで解決するために必要なスキルを学びます。
- 3年生から、理科、社会科、総合的な学習の時間が始まります。家庭の仕事に目を向け、地域の文化や産業、自然などを題材とした学習をします。
- インタビューや体験活動で地域の人たちと接する機会や、学んだことをまとめて、発表する活動が増えてきます。
- リコーダーが演奏できるようになります。
- 四則計算をすべて学びます。4年生では、小数など、抽象的な内容を学び始めます。
- 漢字は3年生で200字、4年生で200字を学びます。覚える漢字の数が一番多い2年間です。
- やや長めの文章の読み取りをします。筋道を立てて考えるために、接続語（そして、また、しかし等）の使い方を身に付け、使える言葉（語彙）がいつそう増えてきます。
- 身体表現やスポーツ種目の基本となる動きやルールを取り入れた運動遊びに取り組みます。また、3年生から保健も始まり、「毎日の生活と健康」「体の発育・発達」についての学習をします。

【5、6年生】 <こんな時期です>

- 言葉の数が増え、概念を理解し、抽象的な思考が深まる時期です。認識力、分析力、批判力も身に付くようになり、自意識も次第に強くなってきます。
- 集団としての連帯感が強くなり、親より、友達との関係を重視したがります。また、特定の友達を意識して、負けたくないという気持ちを持つようになります。
- 大人のいうことを批判的に受け止めて、指示に素直に従わなかったり、批判をしたりするようになります。「えこひいき」を敏感に感じるようになります。
- 自分なりの価値基準をもって判断をしますが、言葉と行動が一致しない傾向も見られます。
- 容姿・能力・性格などについての関心も高くなり、自分を受け入れられず悩むことがあります。
- 二次性徴が見られる時期で、身体の変化がいちじるしく、性的な興味・関心が高まります。思春期に入る時期でもあり、心身のバランスがとれず不安定になることもあります。
- 骨格や筋力が次第についてきます。粘り強い動きとともに力強い動き・俊敏な動きもできるようになってきます。

<こんなことを学びます>

- 長文を読み取ったり、構成を考えて作文を書いたり発表したりすることを通して、論理的に考える力を身に付けます。漢字は5年生で185字、6年生で181字を学びます。
- 小数・分数の計算、割合、図形、面積や体積など、いろいろな領域で、それまでに身に付けた基礎・基本を応用して考える問題が多くなります。
- 理科を通して、自然の大切さ、命の尊厳などを学びます。社会科では、社会の様子や仕組み、歴史の学習を通して、自分の生き方を考えていきます。
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を見付け、各教科で学んだ知識や技能を生かして解決していく学習を行います。地域の人たちと接する機会や、工夫を凝らして発表する活動が増えます。
- 家庭科では、自立した生活が出来るよう、衣食住に関する学習を行います。体育では、スポーツ種目の専門的な技能の基礎を身に付け、体と心の成長について知り「けがの防止」「心の健康」「病気の予防」について学びます。
- すべての教育活動を通して、人権意識を高め、自他を尊重する行動力を身に付ける学習をします。

